１．　令和６年度 営業概況について

令和６年度は、エネルギー価格・物価の高騰などがあったものの、円安を背景に訪日客を中心とした旅行需要の回復傾向が続き、国内においても、旅行需要の回復基調に加え、北陸新幹線敦賀延伸効果や立山トンネルトロリーバスのラストイヤーが追い風となり、シーズンを通して多くのお客様にご利用いただき、営業シーズンを終えることができました。

●アルペンルート入込人員実績

（単位：人）	令和４年度	令和５年度	令和６年度		
	実 績	実 績	実 績	増 減	前年比
入 込 合 計	480,000	711,000	824,000	113,000	116%
富山入込	227,000	352,000	397,000	45,000	113%
大町入込	253,000	359,000	427,000	68,000	119%
＜国内・訪日内訳＞					
国内入込人員	473,000	532,000	600,000	68,000	113%
個　　人	356,000	373,000	426,000	53,000	114%
団　　体	118,000	158,000	173,000	15,000	109%
訪日入込人員	7,000	179,000	224,000	45,000	125%

※訪日入込人員は**個人＋団体**の総数
※千人未満を四捨五入により端数処理しているため、合計と一致しない場合があります。

●ホテル宿泊人員実績（立山貫光ターミナル㈱）

（単位：人）	令和４年度	令和５年度	令和６年度		
	実 績	実 績	実 績	増 減	前年比
ホテル立山	24,300	25,200	26,900	1,700	107%

２．　決算の概要について

●連結決算の概要

国内客、海外客共に好調に推移し、黒字転換した前期に引き続き、増収増益となりました。

（単位：百万円）

会　社　名	連　結			立山黒部貫光㈱			立山貫光ﾀｰﾐﾅﾙ㈱			立山黒部ｻｰﾋﾞｽ㈱		
	R05年度（百万円）	R06年度（百万円）	前期比％	R05年度（百万円）	R06年度（百万円）	前期比％	R05年度（百万円）	R06年度（百万円）	前期比％	R05年度（百万円）	R06年度（百万円）	前期比％
営業収益												
運輸事業				4,104	5,157	126%						
ホテル事業 ホテル立山							780	870	112%			
付帯事業				93	113	121%	1,129	1,383	123%	84	100	120%
営業収益　計	5,958	7,391	124%	4,197	5,270	126%	1,909	2,253	118%	84	100	120%
営業費	4,944	5,255	106%	3,420	3,595	105%	1,705	1,835	108%	76	81	106%
営業利益（△は損失）	1,013	2,136	211%	777	1,674	216%	204	417	204%	7	19	263%
経常利益（△は損失）	1,083	2,140	198%	850	1,677	197%	214	432	201%	7	20	287%
当期純利益（△は損失）	1,535	2,128	139%	1,182	1,583	134%	336	520	154%	4	14	318%
総資産	10,574	12,159	115%	9,347	10,432	112%	1,640	2,035	124%	323	347	107%
純資産	2,238	4,420	197%	1,843	3,440	187%	434	995	229%	188	202	108%

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨て処理しております。